

イノシシにご注意ください!

近年、イノシシの出没情報が寄せられています。次のことにご注意ください。

Q イノシシが人を襲うことはありますか?

◆エサを与えない!

A 人がエサになる食べ物を持っていたり、イノシシに物を投げたりすれば、イノシシが追いかけてきてケガをすることがあります。イノシシに出会った場合は、刺激せず、ゆっくりとその場をはなれるようにしましょう。

Q イノシシはどこにいるのですか?

◆野菜クズを放置しない!

A 近年、イノシシは人里近くの山にも住んでいます。食べ物や泥浴びができることを求め、イネや野菜を栽培している田畑のほか、人里へおりてくることがあります。イノシシが人里へ近づかないように、エサとなる野菜クズなどの放置や隠れ家となる草のしげみを作らないよう気をつけましょう。

Q イノシシを見かけたらどうしたらいいですか?

A イノシシに近づいたり、物を投げたりしないでください。子のイノシシ(ウリ坊)の近くには必ず大きな親イノシシがいて、子イノシシを守ろうとするので、かわいからといって子イノシシに近づかないでください。



【問合せ先】

柏崎市有害鳥獣被害対策協議会事務局
(柏崎市市民生活部環境課内)

TEL: 0257-21-2279

FAX: 0257-23-5116

「電気柵」や「イノシシわな」にご注意ください

■ 電気柵について

農作物や農地へのイノシシの侵入を防ぐために、被害地域には電気柵が設置してあります。この電気柵のワイヤー（電線）には、イノシシを追い払うために衝撃電流が流れています。衝撃電流は、人体に影響がない程度に、安全性に配慮されたものとなっていますが、直接触ったりすると痛みを感じます。

電気柵を見ても絶対に触らないでください。

農地の設置箇所には、立札や表示板等での周知が図られていますが、農地付近では、電気柵に気をつけてください。

■ イノシシわなについて

近年、イノシシによる農作物被害が拡大しています。このことから、令和4（2022）年度から柏崎市鳥獣被害対策実施隊を設置し、実施隊の隊員が市内の被害地域を中心にイノシシ捕獲用の「くくり罠」や「はこ罠」を設置します。罠を設置した周辺には注意看板を設置するなど、安全管理には十分配慮しておりますが、イノシシが罠にかかっていた場合、逃げようとして暴れるなど大変危険です。

看板を見かけても、興味本位で罠に近

づくことは絶対にしないでください。

危 険

イノシシわな
設置中

足元注意

設置箇所付近にある注意看板の例